

令和4年度事業報告

○ 新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等

1 文化事業

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため、以下の各種事業を行った。

(1) 展示運営更新

人と水の関りをテーマに新潟市の歴史を紹介。学芸員やボランティアによる展示解説を行った。また、川村修就コーナーの展示ケースの展示替えを、4月・7月・10月・1月の4回、季節や企画展にあわせて展示替えした。

(2) 企画展示事業

興味深いテーマを設定し、地域の歴史・文化を楽しく分かりやすく市民に伝える展示を行った。今年度は指定管理事業として以下の4本の企画展を開催した。

① 「にいがたの中世」展

平安時代末から戦国時代までを対象とし、なかでも上杉謙信などの武士たちが華々しく活躍した時代を中心に、古文書や考古資料、絵画資料によって新潟の中世の歴史をひもといた。また、登場する武将の人気投票なども行った。

開催期間 令和4年4月16日～5月29日 39日間

観覧者数 3,555人（うち有料観覧者 2,555人、無料観覧者 1,000人）

② ～大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念 6館リレー展～

「大河津分水・関屋分水と新潟市」展

当館をはじめ、燕市分水良寛史料館、燕市長善館史料館、信濃川大河津資料館、長岡市立科学博物館、新潟県立歴史博物館の6館の連携によるリレー展。当館では新潟市における分水の重要性を、治水の歴史と新潟港の近代化、市街地の発展との関わりから紹介した。

開催期間 令和4年7月17日～8月28日 37日間

観覧者数 4,174人（うち有料観覧者 3,143人、無料観覧者 1,031人）

③ 第19回むかしのくらし展「ごつつお！」

小学校3・4年生のむかしのくらし学習に対応したものとして、食をテーマにした身近な食材や食事のしかた、調理器具などのうつりかわり、給食、外食、漁業や米づくりなど子どもにも関心の高い内容で、新潟の食文化を紹介した。ショップの特設コーナーも好評だった。

開催期間 令和4年9月10日～11月27日 67日間

観覧者数 10,385人（無料観覧者）

④ 「収蔵品展・新収蔵品展」

館収蔵資料を、テーマを設けて紹介する収蔵品展では、今年度は「むかしばなしの世界」

をテーマに、話に登場する道具を紹介した。図書館の協力を得て、絵本コーナーも設け好評であった。また、令和4年度に新たに受け入れた資料を紹介する新収蔵品展では、萬代橋の架橋に尽力した八木朋直関係資料をはじめ、今年もバラエティ豊かな市民からの寄贈資料を紹介した。

開催期間 令和4年12月10日～令和5年2月5日 44日間
観覧者数 3,060人（無料観覧）

⑤ その他

エントランスにおけるミニミニ展示なども行った。

(3) 教育普及事業

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人的資源や博物館が有するモノや情報、ライブラリーなどを活用して、歴史に関するさまざまなサービスの提供や活動の提案を行った。

① 体験の広場事業

体験の広場では、コロナウイルス感染症禍においてハンズオン機能の一部を制限しているものの、感染禍前の事業内容に戻りつつある。こうした状況において、小学生や家族連れ・大人を対象とした各種の体験プログラムを計64回実施した。

② 博・学連携事業

小学校67校・中学校22校を受け入れ見学に際し展示解説等を行った。そのほか、学校へ出向いて行う授業を小学校6校・中学校1校、リモート授業を中学校1校で実施した。また、職場体験では中学校7校から生徒を受け入れた。新潟大学と連携して当館学芸員が講師をつとめる博物館学の寄附講義は3年ぶりの対面方式で実施した。大学生を対象とする博物館実習は、通年5名および夏休み期間集中5名を受け入れた。

③ 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案することを目的に、幅広いニーズに対応するための以下の各種講座を開催した。

- ・博物館講座 全10回 ・館長講座 全4回
- ・歴史講座「浜・潟・山の歴史とくらし」全4回（新設・港町新潟以外の地域の歴史とくらし）

④ ボランティア事業

敷地ガイドや常設ガイド、体験の広場のプログラムの実施・補助は来館者の要望があった場合に限り感染防止を徹底した上で行った。このほか企画展「むかしのくらし展 ごっつお！」のショップ製作、収蔵品展の展示物制作、絵本の読み聞かせにご活躍いただいた。新規ボランティアの養成も例年より少ないながらも行った。登録者数120人。

(4) 施設普及事業

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」(3回)、年報などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図った。

① 地域連携事業の実施

博物館近隣の市民団体と共催で「みなと・しもまち・川まつり」(8/28)を開催した。また、春に予定していた「堀と桜のコンサート」、夏に予定していた「夕涼みコンサート」は、全体での練習ができなかったことから実施されなかった。

② クリスマスコンサートの開催

冬季の施設活用と市民サービスのため、12月18日に地元出身の音楽家・今井あいのコンサートを本館1階のエントランスホールで開催し、110名の来場があった。

③ みなとびあファンクラブ

博物館の情報を定期的に会員に向けて提供した。また、会員向けの企画展鑑賞会・まちあき「内野町 新潟の治水史をたどる」(6/12)・バスツアー「出雲崎の街並みと古代遺跡」(10/22)・館長講演会「米どころ新潟の古代」(1/7)・学芸員による講座「八木朋直旧蔵の上杉家関係文書について」(2/5)を実施した。

(5) 調査研究事業

主に企画展示や収蔵品展に関連した調査・研究のほか、旧家やお寺、神社の依頼による資料調査を実施した。

そのほか、学芸員の専門分野における研究や館活動を通じた資料調査も随時行い、その成果は博物館講座を通じて市民に報告・還元するとともに、主なものを『研究紀要19号』にまとめた。

(6) 資料整理事業

寄贈を受けたり、購入したりした歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行った。

① 保存環境管理

館収蔵資料の長期保存のため、展示室やケースなどの展示施設をはじめ、収蔵施設である本館収蔵庫・旧木場小学校等について、各種の保存環境調査や清掃、防虫対策のためのくん蒸など、IPMに則った各種の保存環境管理を行った。

② 資料収集整理

地域の歴史を語る資料を収集するとともに、資料を管理し活用するために、資料の基礎的データや資料の詳細情報を調査・記録した。

(7) 自主事業「歴史発見プロジェクト」

新潟の歴史に親しみ、自らが歴史を発見する喜びを知ってもらうため、今年は12の企業から協賛をいただき、歴史を題材とした以下の自主事業を行った。

① 企画展

「にいがた近代建築パネル展」

歴史発見プロジェクトミニ企画展として、新潟市の近代化とともに歴史を刻んだ歴代の新潟市役所庁舎などの建物を写真で紹介した。また、昨年、惜しまれながら姿を消した旧日本石油株式会社の赤レンガ倉庫についてもあわせて紹介した。

開催期間 令和4年6月4日～6月19日 14日間

観覧者数 1,241人(無料観覧者)

「近世新潟町一地下に広がる江戸時代の町一」展

江戸時代に日本海側有数の港町として栄えた新潟町。地下深くには江戸時代の町の痕跡が広範囲にわたって残っており、「近世新潟町跡」と名付けられて調査が行われている。出土した資料や絵図などの記録をもとに、江戸時代の新潟町を解き明かす。

開催期間 令和5年2月18日～3月26日 31日間

観覧者数 2,421人(無料観覧者)

② 古文書解読上達講座

古文書学習の経験者を対象に上達のコツを教える全10回の古文書講座。参加登録者46名。

③ こども歴史クラブ

小学生を対象にクラブ員を募り、古代から近現代までの人々の暮らしに関わる全11回の体験プログラムを実施した。クラブ員24名。

④ 大人の体験プログラム

「食の道具と手入れ…包丁研ぎ体験」(11/13) 会場：たいけんの広場 参加者11名

⑤ 特別講演会

高橋一樹氏(明治大学教授)「越後平野を駆ける鎌倉武士たち」(11/12)

会場：ミュージアムシアター 参加者85名

⑥ 古町学

旧新潟町エリアを学びの場とし、市民参加によって歴史・文化・魅力を掘り起こす地域学として実施。

○関連企画展「にいがた近代建築パネル展」・「近世新潟町」(上記)。

○古町こども研究所

・小学生研究員による古町地区の今と昔を比べる調査(7/30・8/6)を実施。参加者6名

・中学生研究員による上古町地区の調査(5/7)、寺町・坂道の調査(10/22)を実施。参加者3名(小学生研究所卒業者の希望により中学生研究所を新設)

それぞれの成果をとりまとめ、パネルにして掲示した。

⑦ 外部への講師派遣

民間や公民館、その他団体主催の講座・講演会等へ、学芸員を講師として56回派遣した。

2 文化施設管理受託事業

歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等管理事業

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等の管理運営を行った。また、今年度はホームページリニューアルも行い、利便性の向上に努めた。

(1) 歴史博物館管理事業

① 博物館本館(常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等)

② 旧第四銀行住吉町支店(応接室、会議室、日本間)

③ 屋外施設(広場、堀、園路等)

(2) 旧新潟税関庁舎等管理事業

- ① 旧新潟税関庁舎
- ② 史跡（石段、石積み、石庫等）

(3) 信濃川左岸緑地管理事業

3 付帯事業

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行った。

- ① 物販等ショップの運営
- ② 自動販売機の設置
- ③ 企画展関連物販

「ごっつお！」展にあわせて、近隣の食品等を扱う店舗等にご協力いただき、特選コーナー、本日のおすすめコーナー、なんかやコーナーとして販売した。

【協力店舗】・田中屋本店 ・はり糸 ・念吉 ・越後せんべい浜島
・明治屋ゆかり店 ・新潟加島屋 ・青山トイ

※ 令和4年度歴史博物館入館者数 87,097 人